

令和3年度ヒトタビHYOGO事業連携団体募集要項

1 趣旨

着地型観光ガイドの強化・育成を行うヒトタビHYOGO事業において、現地研修の受け入れ等、当該事業に連携して取り組んでいただける市町・DMO・観光協会（以下、「団体」と言う。）を募集します。

ヒトタビHYOGOとは

訪日観光客に向けて、地域の魅力を、ヒトを起点に伝えていく新しいスタイルの着地型観光探求プログラムです。座学（オンライン等）研修と現地研修（現地視察）を組み合わせた実践的なプログラムで着地型観光プランを構築できる観光ガイド人材を強化・育成します。研修生は現地研修で訪れた地域を題材に、マーケティング視点を取り入れた着地型観光企画を検討、在住外国人等をモニターとしたツアーを実施します。

実施主体：公益社団法人ひょうご観光本部

ホームページ：「人がつなぐ 旅をつくる」ヒトタビHYOGO

<https://www.hitotabihyogo.jp/>

2 事業概要

(1) 事業実施期間

令和3年5月上旬～令和4年3月31日

(2) 連携団体の協力内容

①現地研修（フィールドワーク）の受け入れ（1地域あたり研修生20名程度の予定）

- ・ヒトタビHYOGO事務局との研修内容にかかる協議
- ・視察先等の紹介、調整
- ・観光情報資料の提供
- ・事前下見や研修当日の同行

②現地研修受け入れ地域として、ヒトタビHYOGO事業で実施するウェビナーやワークショップ、成果発表会等への参加（研修内容、成果に関するコメントをいただきます）

(3) 連携団体の費用負担

現地研修で訪問する市町の関連施設の入場料（研修生、事務局スタッフ分）・使用料

3 応募

(1) 応募市町等の要件

- ①兵庫県内の市町・DMO・観光協会であること。
- ②訪日外国人観光客の誘致に取り組んでいること。

(2) 募集数

2地域

(3) 応募手続き

- ①募集期間：令和3年4月5日（月）～4月16日（金）
- ②応募書類：別紙のとおり
- ③提出先：公益社団法人ひょうご観光本部
- ④提出方法：メール
- ⑤留意事項：応募多数の場合は応募書類、ヒアリング等を基に選考します。

4 問い合わせ先・書類提出先（事務局）

公益社団法人ひょうご観光本部 担当：宇野
〒650-8567 兵庫県神戸市中央区下山手通5-10-1
電話：078-361-7661（直通） FAX：078-361-7662
E-mail：uno@hyogo-tourism.jp

【参考：連携のメリット】

- ①研修生である全国通訳案内士等の外国人訪日旅行客を案内した実績のある者、または学生など将来観光産業で働くことを目指す者の視点で地域の魅力を再発見できる。
- ②研修生自身が地域に入り、地域資源の深掘り、地域の人と交流を行うことで、研修生自身が地域のファンになる可能性が高い。実際、研修生が地域を再訪問、市町の SNS を登録し情報収集などを行っている事例等がある。
- ③インバウンドの現場を知る人たちとのネットワークが広がる。

◆R2 年度受け入れ市町等の感想

- ・新たな発見や再認識することが多くあった。ガイドの方の企画力は素晴らしい。
- ・観光に関わる方々に地域を気に入ってもらうことが一番大切だと考えていたので、こうしたご縁をいただいたことが非常にうれしい。
- ・市でしたくても難しいと思っていた点をうまく組み込んだ企画となっていて素晴らしい。

◆研修生からの感想

- ・既成概念にとらわれることなく、新しい着眼点、新しいガイドスタイルから新しい観光業の道が開けることを学んだ。
- ・現地研修を通じてその地域が大好きになった。
- ・現地の観光の魅力、参加者・関係者とのつながりができた。